



出張報告書

令和 7 年 10 月 24 日

尼崎市議会議長 様

会 派 名 無所属

代表者氏名 池田 リナ

出張者氏名 池田 リナ

このたび、出張しましたので、次のとおり報告します。

1 出張期間 令和 7 年 10 月 17 日から令和 年 月 日まで

2 結果の概要

用務先	報告事項 (この欄には要点を簡条書きにし詳細事項がある場合は別紙添付) 1 学校法人角川ドワンゴ学園 N中等部 多様な学びの場について 2 3 4 5	
添付書類 ☐ 出張報告書 ☐ ☐ ☐		備 考

3 届出事項の変更等 ☒ なし ☐ あり (内容は裏面に記載)

旅 費 の 精 算

☒ 精算額は、令和 7 年 9 月 18 日届け出た額 (860 円) と同一額である。

☐ 届出事項の変更等により、別途精算する。(精算額は裏面に記載)

(裏面)

届出事項の変更等の内容

変更等の事項と理由

支 出 額	
精 算 額	
支出 差引 額 戻入	

変更前と後の日程

10月	10日	日	日	日	日	日	日
前 発着地							
後							
前 経 路							
後							
前 用務先							
後							
前 宿泊先							
後							

視察報告書

尼崎市議会議員 池田 リナ

日付：令和7年10月17日

視察先：神戸市 学校法人角川ドワンゴ学園 N中等部

テーマ：子どもたちの多様な学びについて

私の元には、公立小学校や中学校での一斉授業が合わず、自分のペースで学びながら将来の仕事につながるような“好きなことを学べる学校”を探しているという相談を、保護者や子どもから多くいただいています。

そのため、近年注目されている学校法人角川ドワンゴ学園「N中等部」を視察しました。

N中等部は、従来の中学校とは異なり、オンライン学習と通学を組み合わせた柔軟な学びの場を提供しています。特に、学校生活に不安を抱える生徒や、自分のペースで学びたい生徒に適した環境を整えている点が特徴です。また、N中等部は学校教育法上の中学校ではないため、生徒は公立または私立の中学校に在籍しながら学ぶことが可能です。

さらに、知識の習得だけでなく、中高6年間を通じて「自分の学びの履歴(ポートフォリオ)」を作成し、総合的な力を育む教育が重視されています。なお、一般的な公立中学校では、学級編制の標準は

1クラスあたり40人以下と定められていますが、実際には30～35人前後で構成されている学校が多く、N中等部のような少人数・個別型の学習環境は大きな特徴といえます。

視察で特筆すべき3点を述べます。1点目は、ICTツールと実社会で使えるスキル教育です。ICTツールとしてMacBookを使用し、中学生のうちから実際の仕事現場で活用されるソフトを使って学習していました。子ども向けに簡略化された教材ではなく、プロ仕様のツールを扱うことで、学びが社会や将来の職業に直結していると感じました。

2点目は、自由選択カリキュラムによる多様な学びです。N中等部では、生徒が自分の関心や将来の目標に応じて選べる「自由選択カリキュラム」が整備されています。

プログラミング、Webデザイン、動画制作、英語、機械学習、クリエイティブ・エンタテインメントなど、多彩な分野から選択でき、“好き”や“得意”を伸ばす学びの幅広さが特徴です。一斉授業では得られない「自分の学びを自分で設計する力」を育てる仕組みです。

3点目は、学習支援システムとコーチング体制です。N中等部では独自の学習支援ツール「ZEN Study」を導入し、学習進捗を可視化しています。生徒は自分のペースで学び、理解度に応じて次の課題に取り組むことができます。また、専任のコーチやメンターによ

るサポート体制が整っており、学習面だけでなく、心のケアや将来設計まで伴走する形の支援が行われていました。

最後に尼崎市で活かしたいことについて3点述べます。1点目は、**産学連携の取り組みの推進**です。視察では、鹿児島県長島町との連携プロジェクトが紹介されました。同町の特産である温州みかんを題材に、生成AIやノーコードツールを活用して地域の魅力を発信する「**地域の魅力発信プロジェクト みかんの里へ、愛(AI)を込めて～ノーコード時代のセンスを磨く第二弾**」です。(資料1)

生徒たちはみかん収穫体験や取材を通じて素材を集め、AIを活用した地域PRコンテンツを制作・発表していました。地域産業を題材にした実践的な学習を通じて、生徒が**創造力・発信力・テクノロジー活用**力を高める構成が印象的でした。

2点目は子どもが自ら考え、探究する**学習機会の充実**です。N中等部のように、生徒が自分の課題を見つけ、探究を通して答えを導く学びのスタイルを取り入れることが重要です。尼崎市でも、子どもたちが自分で考え、学びを深める探究型学習の機会を増やしていきたいです。

3点目は、**AIドリルのさらなる活用**です。尼崎市の小中学校でもAIドリルが導入されていますが、活用をしていない学校もありま

す。このAIドリルをより効果的に活用し、児童・生徒一人ひとりの理解度や得意分野に応じた個別最適な学びを推進していく必要があります。

視察での学びを尼崎市政に活かしてまいります。

N高等学校・S高等学校・R高等学校

N校舎

S校舎・R校舎

私達の魅力

コースの紹介

進路実績

キャンパスを探す

インタビュー

入学案内

TOP / ニュース・トピックス

/ 「鹿児島県長島町の温州みかん」と「生成AI」を題材にした教育プログラム「みかんの里へ、愛（AI）を込めて」開催 N/S高×長島大陸まちデザイン

2023.08.28 プレスリリース

この記事シェア



「鹿児島県長島町の温州みかん」と「生成AI」を題材にした 教育プログラム 「みかんの里へ、愛（AI）を込めて」開催 N/S高×長島大陸まちデザイン

N高等学校・S高等学校・R高等学校

N校舎

S校舎・R校舎

私達の魅力

コースの紹介

進路実績

キャンパスを探す

インタビュー

入学案内



学校法人 角川ドワンゴ学園 N高等学校、S高等学校、N中等部と、一般社団法人長島大陸まちデザイン（代表理事 山上 博樹 ※山上農園代表、日本マンダリンセンター指定管理者）は、N/S高・N中等部の生徒を対象にした教育プログラムの連携を開始します。最初の取り組みとして、2023年8月末より、N/S高・N中等部の通学コースで実施している課題解決型プロジェクト学習「プロジェクトN」の中で、鹿児島県長島町の温州みかんを題材に生成AIを学ぶ「地域の魅力発信プロジェクト みかんの里へ、愛（AI）を込めて～ノーコード時代のセンスを磨く第二弾」を開催します。また今後も、長島町での地域の魅力や

N高等学校・S高等学校・R高等学校

7/24更新

6/20/21・13/22/23

私達の魅力

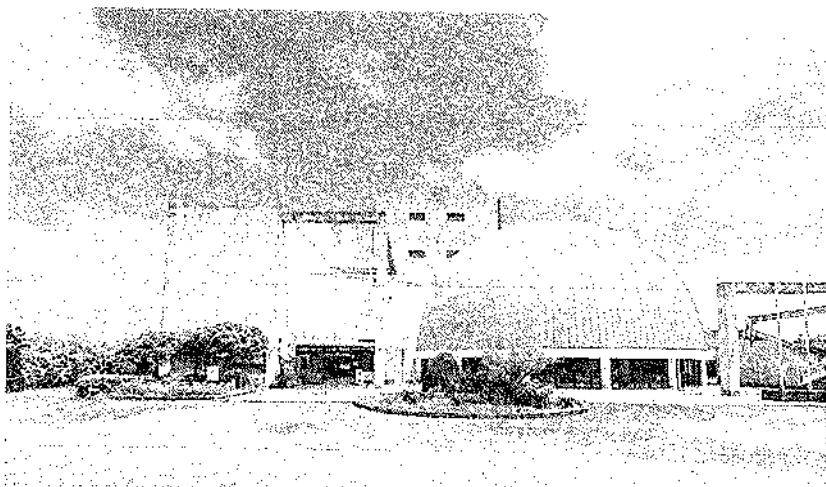
コースの紹介

進路実績

キャンパスを探す

インタビュー

入学案内



【背景】

ChatGPTをはじめとした生成AIが注目されている中、生成AIの仕組みや可能性・課題について正しい知識を得た上で活用する情報リテラシーの教育が問われています。N/S高・N中等部の通学コースで実施している課題解決型プロジェクト学習「プロジェクトN」では、さまざまな企業や団体と連携し、生徒たちが

N高等学校・S高等学校・R高等学校

7/24更新

6/20/21・13/22/23

私達の魅力

コースの紹介

進路実績

キャンパスを探す

インタビュー

入学案内

・生徒は生成AIを活用して、「長島町のみかん」を効果的にアピールするネットコンテンツづくりを行います。

・長島町の地域資源としての蜜柑について理解を深めながら、画像や文章を生成するAIの活用技術を学びます。

【連携内容】

・長島大陸まちデザイン代表理事 山上 博樹による特別Zoom講演：9月7日予定

・長島大陸まちデザイン提供の蜜柑を、全国43キャンパスのN/S高通学コースの受講生徒及び全9キャンパスのN中等部の受講生が試食する：N/S高9月28日・N中等部10月17日予定

※生徒は全国の所属キャンパスで受講し、提供を受けた長島町の蜜柑を試食します。

【授業の実施日】

N/S高通学コース 8月31日（木）～9月28日（木）毎週木曜日

N中等部通学コース 10月17日（火）～10月31日（火）毎週火曜日

【受講する生徒】

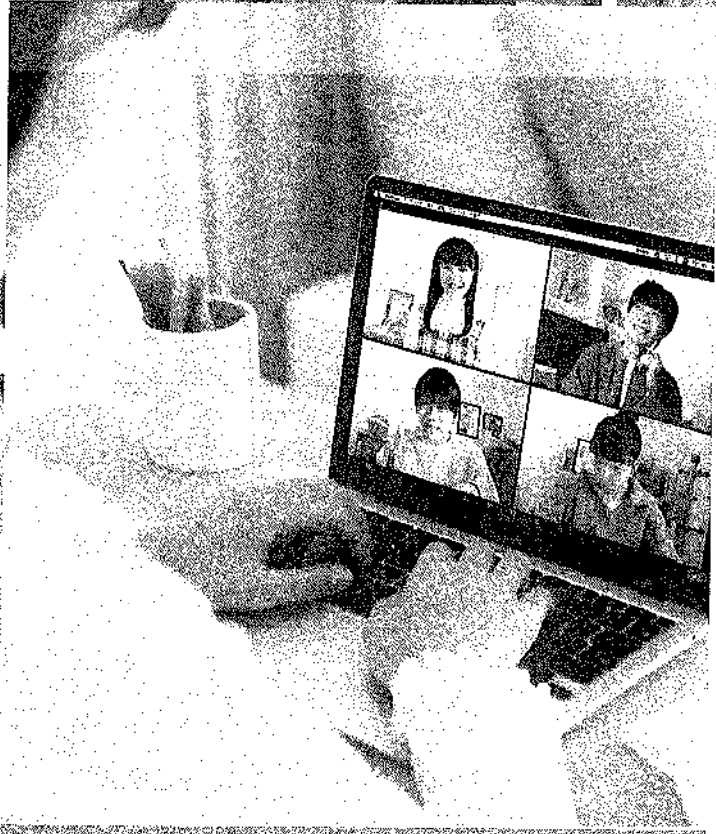
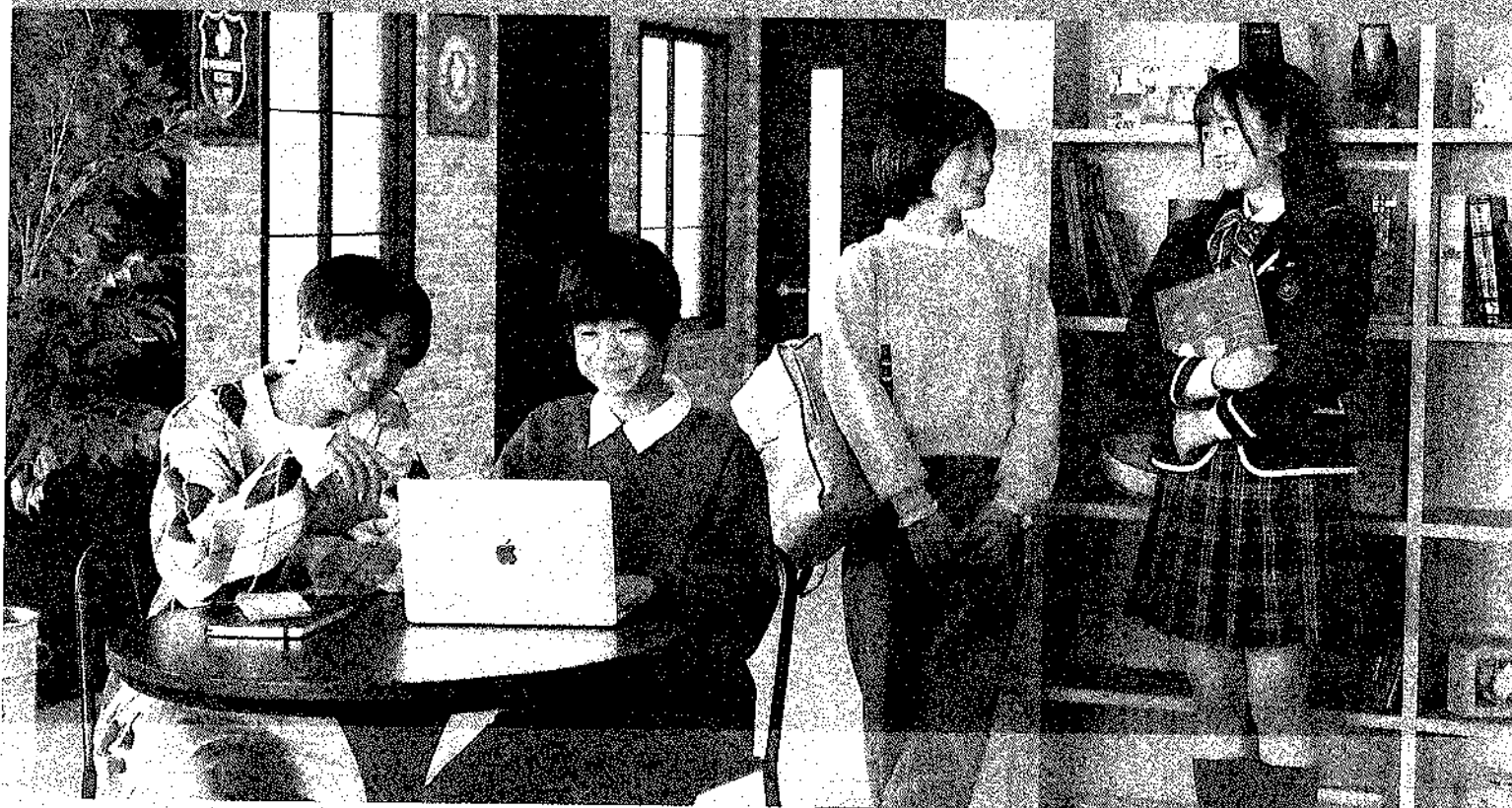
N/S高通学コース 全国43キャンパスに通学する生徒

N中等部通学コース 全国9キャンパスに通学する生徒

学校法人角川ドワンゴ学園

N 中等部

入学をご検討のみなさま、在籍中学校の先生方へ



N中等部の 学習内容

多様なコンテンツで
一人ひとりの学びのリズムを



プログラミング学習

現代に求められるICTスキルと
プログラミング的思考を
養います。基礎から本格的な
職業技術まで目指せます。



クリエイティブエンタテインメント

好きなことがやりたいことへ。
幅広い分野のプロフェッショナル
による映像コンテンツで、
将来の夢を刺激します。



21世紀型スキル学習/PBL*

他者と協同／協働し
正解のない社会をより良く
生きるために必要な行動、
考え方、自分らしさを学びます。

*プロジェクト型学習



基礎学習

国語・数学・英語を中心に
基礎となる学力を自分のペースで
「わかる」「できる」まで学習します。



コーチング

面談や目標シートを通して
自分を知り、やりたいことを
明確にし、計画を立てて、
実行できるようになります。

通学コースのタイムテーブル例

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
	週5日	週5日	週5日	週5日	週5日
	週3日	週1日	週3日		週3日
13:30 13:45	はじまりの会	はじまりの会	はじまりの会	はじまりの会	はじまりの会
13:45 13:55	PBL	PBL	PBL	PBL	PBL
	10分休憩				
13:45 13:55	PBL	PBL	PBL	PBL	PBL
	10分休憩				
13:45 2:35	基礎学習	基礎学習	基礎学習	基礎学習	基礎学習
	40分昼食休憩				
3:15 4:05	基礎学習	基礎学習	基礎学習	基礎学習	基礎学習
	10分休憩				
4:15 5:05	プログラミング	プログラミング	プログラミング	プログラミング	プログラミング
	10分休憩				
5:15 6:05					セミナー
6:10 16:25	おわりの会	おわりの会	おわりの会	おわりの会	おわりの会

※自由選択は、自分が今取り組みたい学習に充てられる時間です。
※GDは、グループディスカッションです。

ネットコースのタイムテーブル例

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日
	月・水(昼) クラス	火・木(昼) クラス	月・水(昼) クラス	火・木(昼) クラス
13:30 13:50	はじまりの会	はじまりの会	はじまりの会	はじまりの会
13:50 14:40	プログラミング	プログラミング	基礎学習	基礎学習
	10分休憩			
14:50 15:40	PBL	PBL	PBL	PBL
15:40 16:00	おわりの会	おわりの会	おわりの会	おわりの会
	月・水(夕方) クラス	火・木(夕方) クラス	月・水(夕方) クラス	火・木(夕方) クラス
17:00 17:20	はじまりの会	はじまりの会	はじまりの会	はじまりの会
17:20 18:10	プログラミング	プログラミング	基礎学習	基礎学習
	10分休憩			
18:20 19:10	PBL	PBL	PBL	PBL
19:10 19:30	おわりの会	おわりの会	おわりの会	おわりの会

※基礎学習とプログラミングは曜日固定ではありません。
※金曜日は振替授業やイベントなどが入ることがあります。
※授業順は所属クラスにより異なる場合があります。

N中等部とは

- ・N中等部は、学校教育法第一条に定められた中学校ではありません。
- ・N中等部は、教育機会確保法の趣旨を鑑みた民間の教育施設です。
- ・生徒は、ご自身の中学校に在籍したまま、N中等部で学習していただきます。
- ・ご自身の在籍する中学校からの転校ではありません。

学習状況等報告書について

N中等部では月1回、生徒一人ひとりの出席状況・学習状況・生活状況などを記載した「学習状況等報告書」を作成いたします。

教育機会確保法の趣旨を鑑み、在籍中学校との連携協力の一環として、保護者の了承のもと、N中等部から在籍中学校へ学習状況等報告書を提出いたします。

入学時期について

N中等部では「12期制」を導入しています。

1年間の登校すべき日数を12期に分割し、生徒の入学希望時期に柔軟に対応いたします。

ご入学の機会は、通学コース：年4回（4月、7月、10月、1月）

ネットコース：毎月入学（2月入学が最終受付）

（年度により入学機会が追加されることもございます。詳細はN中等部HPをご確認ください。）
退会を希望される場合は、どの期でも期末に退会可能です。

（ただし、所定の期日までにお手続きが必要です。スクールからのお知らせをご確認ください。）

入学までの流れ

出願方法

Web出願

N中等部のウェブサイトからパソコンやスマホでWeb出願します。

※出願はWebのみです。

検定料の払い込み

検定料 11,000 円（税込）をクレジットカード決済かコンビニ振込で支払います。

選考方法

通学コース：入学テスト

作文

面接

基礎学力テスト（算数または数学、国語、英語）

総合的に考慮し選考します。

ネットコース：書類選考

出願情報による書類選考を行います。